

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
イオンモール広島府中
- (2) 事業所の所在地
広島県安芸郡府中町大須2丁目1-1
- (3) 業種
貸事務所業務

2 計画の期間

本計画の期間は、平成19年度を基準年度とし、平成24年度から平成29年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
エネルギー 起源CO ₂	9,110	8,291 9.0	7,182 21.2	7,387 18.9	6,870 24.6	7,356 19.3	
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計	9,110	8,291 9.0	7,182 21.2	7,387 18.9	6,870 24.6	7,356 19.3	
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	エネルギー期限CO ₂ 排出量は、基準年度比24.6%の削減と目標達成となった。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成19年度	平成 年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 総排出量	9,110	8,291 9.0	7,182 21.2	7,387 18.9	6,870 24.6	7,356 19.3	
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	0.03331	0.03031 9.0	0.2221 33.3	0.02028 39.1	0.01925 42.2	0.02129 36.1	
実績に対する 自己評価	昨年と比べて、ロジダイニングのヒートポンプ増設や、活性化工事に おいて粉塵対策等で、共用部の給排気ファンの電気使用量が増加した。今 年引き続き省エネルギーに取り組みたい。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	基準年度（平成19年度）の使用量に対し、19.0%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・基本照明のLED化の実施 ・熱源（一次側）の運用適正化の実施（気候変動要素含む） ・シネマ上映時間に連動する照明点灯時間短縮 ・飲食店給気ファン運転時間短縮 ・基本照明晴天時一部消灯
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	特になし	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	再生可能エネルギーによる発電	2014年度 年間発電量 500,000kWh	売電専用の太陽光発電設備（発電容量500kW）を設置し、2013年10月より運用開始した。

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。